



〔訂正〕7月1日付けで資料提供した資料に
次のとおり修正がありました（7月4日修正）
変更箇所：【登壇予定企業】
2 株式会社マテリアルゲート 所在地

資料提供
令和7年7月1日
課名：県内投資促進課
担当者：栗栖
連絡先：082-223-5151

**8年間で累計210社が移転・拡充！デジタル系企業の広島進出に迫る
広島進出企業によるメディアピッチイベント&交流会を開催**
～東大発スタートアップや、プロeスポーツチームなど13社が参加～

本県では、デジタル系企業やスタートアップ等の誘致及び企業の本社機能や研究開発機能を有する拠点の開設・拡充に取り組んでおり、平成28年度から令和6年度末までに、**累計210社の企業が県内に拠点を移転・拡充**しました。

このたび、広島県内にオフィスを開設した企業をメディアの皆様にご紹介する「広島進出企業とメディアの交流会」を、7月9日（水）に開催します。

音声AIの開発を手掛ける東京大学発のスタートアップや、自治体や学生と一緒に街を盛り上げているプロeスポーツチームなど、デジタル系企業を中心に13社の経営者やマネージャーが集います。広島に進出した理由や、広島での活動状況等について発表する予定ですので、記者の皆様の情報収集の一助になりましたら幸いです。



図1 過去の交流会の様子

【交流会の概要】

日時：令和7年7月9日（水）13時30分～16時30分（13時00分受付開始）

場所：co-ba hiroshima（広島県広島市中区基町12-5 あなぶき広島紙屋町ビル7階）



出典：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/#18/34.395260/132.459074/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>)

出席者：県政記者クラブ加盟社、ビジネス系メディアの皆様、登壇企業13社、県・市町担当者

申込： https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=24611

※7月7日（月）までにお申し込みください。

内容：13:00～13:30 受付

13:30～16:00 企業によるピッチ（5分×13社、質疑応答等）／広島県からのお知らせ

16:00～16:30 情報交換会（名刺交換/意見交換等）

その他 ・メディアの方向けイベントです。（事前申込制。一般の方の参加は御遠慮ください。）

- ・会自体の取材は不要ですので、情報収集の場としてご活用ください。（会自体の取材も可。）
- ・会場にお越しいただいた方に、登壇企業の紹介資料をお渡します。



申込フォーム

【登壇予定企業】

※順不同

NO	会社名	所在地	事業概要
1	株式会社ネヴァーズ	広島市	Web制作事業、デジタル戦略支援事業
2	株式会社マテリアルゲート	東広島市	単分子誘電体を実装したデバイスの研究開発等
3	ノバシステム株式会社	広島市	産業用及び周辺装置の設計製造販売等
4	株式会社Relic	広島市	新規事業開発支援等
5	株式会社Recho	大崎上島町	次世代 AI Voice Agent（音声 AI）開発
6	Five.N株式会社	江田島市	結婚式場紹介・映像写真撮影・ドレスショップ運営
7	株式会社イーグリッド	広島市	ソフトウェア開発事業等
8	ギークス株式会社	広島市	IT人材シェアリングプラットフォーム運営等
9	株式会社Trive	広島市	社会課題解決システムインテグレーター
10	株式会社スチームシップ	広島市	地域密着型ふるさと納税支援事業
11	アレグロスマート株式会社	広島市	マイクロサービスソリューションの構築開発等
12	ヤルキマントッキーズ株式会社	東広島市	ゲーム開発、e-sports チームの運営等
13	株式会社ドリーム・アーツ	広島市	大企業向けクラウド製品の企画・開発・販売

※各社の事業概要に、ホームページのリンクを貼り付けていますので参考にしてください。

【登壇企業の一部をご紹介します】

➤ 株式会社 Recho

音声認識・音声合成モデルを自社開発している急成長中の東大発スタートアップ、株式会社 Recho。「ほぼ人間」レベルの会話を実現する AI Agent により、コールセンターのオペレーター業務をリプレイスするソリューションを、エンタープライズ向けに提供しています。

東京大学出身の白氏が CEO を務める同社では、元クックパッド Japan CEO の福崎氏が社外取締役役に就任し、経営体制と事業開発のさらなる強化を図っています。

現在、大崎上島町にラボを整備中で、年内には新たな研究開発拠点が完成予定です。離島での革新的な取り組みとして、Recho の新拠点は業界から大きな注目を集めています。



図2 株式会社 Recho のメンバー

➤ ヤルキマントッキーズ株式会社

ゲームコンテンツの開発と、eスポーツのプロチームを運営しているヤルキマントッキーズ株式会社。

代表取締役社長の板垣氏が、2021 年に故郷である広島へ本拠地を移し、地域密着型 e スポーツチーム「広島 TEAM iXA(チームイクサ)」を運営しています。

令和6年8月20日には、地元東広島市にある近畿大学や広島県立広島高等学校等の学生と企画した、西高屋駅前イベント「第1回西高屋駅前夏の学園祭 × e スポーツパブリックビューイング」を開催し、約 3,000 人が来場するなど、地元からも熱い応援を受けながら活動しています。



図3 第1回西高屋駅前夏の学園祭 × e スポーツパブリックビューイングの様子

➤ 株式会社マテリアルゲート

次世代不揮発性メモリ製品の開発を行う株式会社マテリアルゲートは、2023年6月に創業した広島大学発のスタートアップです。

パソコン等に情報を記録するメモリを、従来の1,000倍近く高密度化することで消費電力を約9割削減できる革新的メモリ材料「単分子誘導体*」の研究開発を行っています。令和5年度「ひろしまユニコン10」アクセラレーションプログラムの最優秀賞企業で、広島県でも同社の急成長を支援しています。

※1 データを記録する材料として利用されている「強誘電体」で、本来強誘電性が出現しないとされていた、単一分子で強誘電体特有のメモリ効果を有する材料。広島大学が世界で初めて実証した。



図4 株式会社マテリアルゲートのメンバー

➤ 株式会社 Trive

「誰一人取り残されない、人に優しい笑顔あふれるデジタル社会の実現」を企業理念に、官公庁系システムの大規模開発プロジェクトや金融機関向けコンサルティングを手掛ける株式会社 Trive は、様々なマーケットにおけるトップアドバイザーを有する会社ならではのノウハウを活かしたシステムインテグレート**2事業を行っています。元広島県情報戦略部長の桑原氏をはじめ、メーカーや自治体、警察等、さまざまな分野におけるプロフェッショナルがメンバーに名を連ねています。

広島県内の自治体や企業における DX 推進事業が着実に拡大しており、2025年3月に広島市内にランチオフィスを設立しました。

※2 複数の機器やソフトを組み合わせる最適な仕組みを作ること。



図5 広島ランチオフィスのある fabbit 広島にて。右側が常務の桑原さん、左側がシニアエキスパートの増田さん。

【本県の企業誘致活動について】

➤ 企業誘致イベント Hi! HIROSHIMA を開催します

デジタル系企業やスタートアップ等の誘致を目的に、広島県内各地で地元企業や自治体、大学等と交流できるビジネス交流イベント「Hi! HIROSHIMA」を毎年開催しています。

今年はメインイベントのテーマを「AI×スポーツ（仮）」とし、県内スポーツチームが抱える課題を、AI等の最新技術を活用して解決するアイデアを全国のスタートアップ等から募集します。イベント当日は、企業による公開プレゼンテーションやスポーツチームと企業の交流会等を行う予定です。詳細は、8月下旬頃発表します。

- ・日時：令和7年11月20日（木）～22日（土）※メインイベントは11月21日（金）に開催。
- ・場所：県内各地
- ・昨年の様子はこちら:Hi! HIROSHIMA Business Days 2024

<https://www.facebook.com/hihiroshimabusinessweek/>



➤ 本県に拠点を設けた企業のインタビューや各種助成制度等については、こちらをご覧ください。

広島県企業誘致ポータルサイト: <https://kurukuru.hiroshima.jp/>